

9月15日

午後8時30分～45分

再放送

9月22日

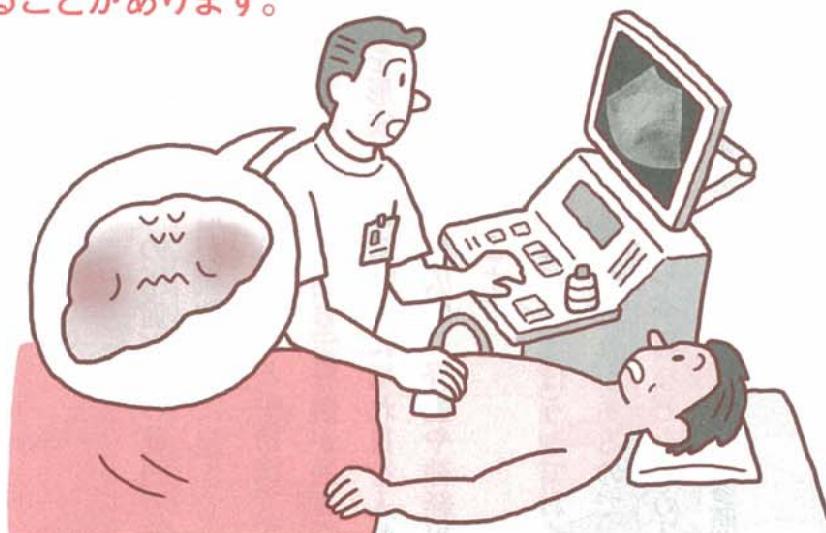
午後1時35分～50分

# 忍び寄る脂肪肝

## あなたもナッシュ?

中島 淳 横浜市立大学 教授

飲酒の習慣がない人に起こる脂肪肝でも、ナッシュ(非アルコール性脂肪肝炎)の場合、肝硬変や肝がんに進行することがあります。



イラスト・平山正子



なかじま・あつし ●1989年大阪大学医学部卒業。専門は消化器内科、特に肝臓病などの診断・治療 ●横浜市立大学附属病院消化器内科・肝胆膵消化器病（神奈川県横浜市金沢区福浦3-9）

肝臓に必要以上に中性脂肪が蓄積されている

**脂肪肝**

肝臓は脂肪をためやすい臓器です。肥満の人でも、肝臓に脂肪が蓄積していることはよくあります。食べ過ぎたり、運動不足が続いたりすると、余った糖質や脂質が「中性脂肪」に変わり、肝臓に蓄積されるからです。肝臓に脂肪が過剰にたまり、肝臓全体の30%以上を脂肪が占めるようになった状態を脂肪肝といいます。

肝臓は、成人では12000～15000gあります。主な働きは、食物の栄養素を体に必要な物質に変える「物質代謝」、有害物質を無毒化する「解毒作用」、消化液の一種である胆汁をつくる「胆汁の生成」です。

肝臓は障害を受けても、修復・再生する力が強いのが特徴です。また、障害を受けていない部分で機能をカバーする力が高いため、脂肪肝の状態になつても、